

地域の理想の将来像を描いた丹波地域ビジョン「みんなで丹波の森」。
たんばの「自立」「交流」「元気」「絆」「安全安心」をめざして、6つのグループが活動を進めています。

発行：丹波地域ビジョン委員会 〒669-3309 丹波市柏原町柏原688 TEL. 0795-72-0500 (内217) FAX. 0795-72-3077



時空を超えて ～光秀がつなぐ丹波～



グループつなぐ

鬼の架け橋

私たちは、第9期丹波地域ビジョン委員会「交流」グループ【つなぐ】のメンバーです。過去・現在・未来、悠久の『時空』を超えて、人・地域・生業、等々を「つなぐ」をコンセプトに今、話題の戦国の勇将「明智光秀」…そのゆかりの地である篠山市・丹波市をつないでいこうと、鐘ヶ坂の頂上に光秀が築いた「金山城」、歴史の舞台となった【金山】に拠点を置いて、活動を続けています。そうして、私たち自身が活動をする中で「ワクワク！ドキドキ！」感を持ち続け、かけがえのない仲間としてのつながりを確認しつつ邁進しています。

活動として、①2018年7月14日：金山登山現地視察②2018年9月29日：金山登山イベント（雨のため登山は断念）③2019年1月20日：講演会（130名の参加）を実施し、多くの反響がありました。

2019年4月28日には、三山（八上城跡・黒井城跡・金山城跡）に登山、同時にのろしを上げて時空を超えて“つながり”ます！下山後に楽しい音楽の集いも計画しています。私たちと「時空旅行」を楽しんで下さいね!!

ご期待ください！



あいにくの雨…
明治のトンネルを目指して

2018.9.29(日)
「金山登山」当日

金山登山と明治・昭和の鐘ヶ坂トンネル見学（予行は晴天、本番は雨に…）



感謝!!ありがとう

当日
130名を超える参加者様 ♪ 2019.1.20(日)



光秀ゆかりの地 八上城跡、黒井城跡、金山をつなぐ講演会

たんばビジョン通信プレゼント企画! ※詳しくは巻末をご覧ください

ウへ～
こりゃあ大変だ！



休耕田を活かそう！

農業に携わる人の高齢化とともに、増えてくる休耕田。地域の景観を悪くするとともに、野生動物のすみ処・隠れ家になってしまいます。

機械が入りにくい、小さい、形が悪いなど条件の悪い農地から放棄されていきます。

我がグループではこの条件の悪いところから挑戦していくことにしました。

使わせていただける2aほどの圃場が見つかり、さっそく繁茂している雑草や笹、山裾の雑木などを切っていました。グループ（8人）で取り組んだので、楽しく短い時間でできました。太い木はメンバーの一人が焚き物として持って帰り、ほかの草や笹、枝などは燃やして畑の肥料です。近所の方にトラクターで鋤いていただき、あとは溝を掘り出し、畝を立て、排水を確保すれば種まきです。

草抑えとして、クローバーを生やすか果樹を植えようかと考えていますが、まずはソバを育ててソバ打ちをして近所の皆さんの関心を引こうかと考えています。

みちがえたなあ...
なに植えよ？



ほっとねっと輪一く

私たちのグループは防犯防災と、生きづらさを抱える人たちへの支援・情報提供の二つを目標に活動しています。

今期の活動としては、自宅での実践のためにと「一人できる料理教室、子ども食堂」の開催や施設紹介の「ひきこもり・若者相談マップ」を作成することができました。

また、防犯防災としては「たんぼっ子！学びフェスタ」に参加し、子どもたちに水消火器や放射線測定の体験をしてもらいました。紙芝居による啓発としては、「篠山市畑地区総合防災訓練」において大勢の住民の方々の前でトラッキング現象の事例、敬老会では「ほめほめ商法」に対する注意喚起等、お伝えすることができました。

今後も、自治会や住民学習等に出向き安全安心な住み良い丹波を目指す取組をしていきます。

一人できる
料理教室



水消火器体験



火事だ！

火の始末をしたのに
どうして!?



自治会等へのお出前講座をご希望の方は、巻末記載の事務局へご連絡ください

出前講座
「ほめほめ商法にご用心」



紙芝居「火のない所から火が出た！」

高齢者の生きがづくり

私たちのグループは、今年度は～元気で長生きするために～を目標に「秋の健康体操」を開催しました。

①骨についての話

「骨折」は高齢者の誰もが一番気にしていることです。丹波市内の専門のインストラクター（看護師）より「骨」のケアや「骨粗しょう症」について丁寧な指導をしてもらいました。

②いす体操

「骨折予防」のため、簡単にできる「いす体操」の指導と実際を教わりました。

③歌の時間

音楽療法士の指導のもと、

- ・美しい音色の楽器を自分で使って歌ってみる
- ・歌いながら笑って笑って脳の活性化を図る
- ・楽器を使って身近な曲を楽しく演奏する

短い時間でしたが皆さん笑い転げて退出され、楽しく心も体もリフレッシュの時を過ごしました。

また、認知症の方へのちょっとした気遣いやコミュニケーションの工夫を、マンガで紹介した冊子を作成し、地域の学習会等で活用いただいています。

次年度は、誰もがいつまでも生き生きと暮らせる地域づくり活動の実際にふれあって、夢の共有にもっていきたいと思っています。

冊子ご希望の方は事務局へご連絡ください



骨ケア
始めましょう



いす体操



歌の時間♪



丹波篠山のまち全体を学校に



古民家の実測調査



建築学校プロジェクト

5年前から篠山市内の若手工務店の会「住俱樂部（スクラム）」と、神戸芸術工科大学環境デザイン学科、篠山市商工会の三者による産学連携事業として、古民家を活用したワークショップ、研究を続けています。

今年度は丹波ビジョン委員会と連携し、他大学も交えた取り組みとなりました。

まず、昨年8月9日に、学生へのガイダンスとして講習会を行いました。

9月13日・15日に篠山市黒田の築97年の古民家の現況調査を行い、住俱樂部メンバーによる、調査方法やリノベーションの実務講習を行いました。

11月24日には関係者・一般の方をお招きして、調査した古民家の活用提案を学生から発表してもらいました。

次年度以降も同様の取り組みを行い、受け入れ層をより広く募り、「建築学校」に発展させる計画です。



地域の方のご意見も取り入れて



学生からの
古民家改修提案



発見「食」丹波



私たちは「地域に埋もれている『MOTTAINAI』食材を活用しよう!」をテーマに、今期は3つの食材にスポットを当ててグループ活動をしています。

また、その活動が高校生や地域の方などと連する事で、人と人のつながりを深め、協働する事で地域の活性化や課題解決に寄与できればと考えています。

丹波栗



篠山産業高校



氷上高校

- ① “栗は低温で一定期間保存すると熟成し甘みが増し、熟成栗になります。”
この栗の美味しさを伝えるため、氷上高校・篠山産業高校生へ出前授業で啓発を行いました。
また、来年度は両校が熟成栗を利用して「丹波栗新商品オーディション」へ出品できるよう、側面支援していく計画です。
- ② 商品になりにくい“割れ栗”を使った栗ペーストの商品化にも取り組んでいく計画です。



子ども食堂のハロウィンイベントへ柿をプレゼント

柿



丹波地域は柿が豊富ですが、「高齢のため収穫できない・食べきれない」「放置すれば野生動物のエサになってしまう」などの地域課題を抱えています。一方、都市部の子ども食堂では「予算的に果物を提供することが難しい」ことを知り、
①余っている柿を収穫し、大阪の子ども食堂へ提供しました。
子どもたちが喜んで食べる姿に「丹波の柿の未来は明るい!」と感じました。
②来年度は、ビジョン委員だけでなく、地域の方を巻き込みながら、柿活用に取り組みたいと思っています。



篠山市後川地区にて寒茶の刈り取り

茶

昔は多くの家に茶の木が植えてあり、家庭でお茶を作っていました。市販品やペットボルの需要が拡大し、放置茶畑が増えています。
そこで私たちはお茶を様々な用途に活用する方策を探り、その成果を丹波地域の人たちに周知することで身近にある茶畑の再生を目指しています。その一例として、ここ2年、後川地区の幻の銘茶「寒茶」づくりを学習し、体験しました。



寒茶の手もみ作業



第9期 丹波地域ビジョン委員会総会

平成30年4月22日撮影

*** 編集後記 ***

第9期の各グループは、8月より約6ヶ月の短い期間で活動指針、活動計画、実践活動と、非常にタイトな中での課題解決に向けて徐々に成果を上げられているものと思われます。

ビジョン委員会の丹波地域に認知される一番大きな発信方法は「丹波ビジョン通信」です。まず地域の皆様が「オヤ!なんだろう」と目にとめていただくことが第一で、内容はその後読んでいただくことに通信の意義があります。

第10期のビジョン委員会に入ってみようと思われるような内容に仕上がりました。丹波地域の皆様が「丹波地域ビジョン委員会」の存在を少しでも認知していただければ幸いです。

第9期丹波地域ビジョン委員会 委員長 伊勢 隆雄

プレゼントのお知らせ

本誌のご感想をお知らせ下さい!
興味があったグループ名・感想をご記入のうえ、ハガキ、FAX、またはメールにて事務局へお送り下さい。

お送りいただいた方の中から抽選で、20名様に「丹波の森」ロゴ入りグッズをプレゼント致します。

当選者の発表は5月末に発送をもって代えさせていただきます。

応募締切:平成31年4月30日(必着)

※ご記入いただいた個人情報は、プレゼント発送にのみ使用いたします。



丹波地域ビジョン委員会事務局

兵庫県丹波県民局県民交流室総務防災課

〒669-3309 丹波市柏原町柏原688

TEL:0795-72-0500(内線217) FAX:0795-72-3077

E-mail: Tanbakem_01@pref.hyogo.lg.jp

丹波地域ビジョンや委員会の活動については、

丹波県民局ホームページ、Facebookをご覧ください。



丹波地域ビジョン委員会

検索